

ISO/TC 17 直轄規格（黄色ハイライト：進捗中のプロジェクト、肌色ハイライト：予備段階・プロジェクト未承認、灰色ハイライト：前回報告からの変化点）

委員会	規格 番号	版	発行 年度	ステージ 2025/7/15	2025 年度 活動	2026 年度 活動	規格名称（英文） （カッコ内は仮称）	規格名称（和訳） （カッコ内は仮称）	対応 JIS	内容
TC17	ISO 4885	3	2018	90.92	—	—	Ferrous materials — Heat treatments — Vocabulary	鉄鋼製品－熱処理用語	G0201	2023 年の SR 投票結果（改訂すべきとの技術コメント多数）によって、改訂を決定（下記）。
	ISO/DIS 4885	4	20xx	40.20	CD 完了 DIS （～1/2）	FDIS	（同上）	（同上）	（同上）	WG29（コンビーナ中国）が WD 作成、日本意見は、F01.00 分科会に意見照会して反映済。CD 完了し、現在 DIS 投票中。賛成投票。
	ISO 4948-1	1	1982	90.92	—	—	Steels — Classification — Part 1: Classification of steels into unalloyed and alloy steels based on chemical composition	鋼－分類－第 1 部: 鋼の化学構成に基づく合金と非合金との分類	—	2024 年 TC17 総会で独が改訂提案、その後の CIB でスコープ拡大（鋼の定義を追加）を伴う改訂を決定（下記）。
	ISO/DIS 4948-1	2	20xx	40.20	WD 完了 CD 省略 DIS （～3/2）	FDIS	（同上）	（同上）	（同上）	WG30（コンビーナフィンランド）で WD 作成。従来の非合金鋼と合金鋼との分類を、合金鋼を低合金鋼と高合金鋼とに分類し、マイクロアロイ鋼を低合金鋼のサブクラス、ステンレス鋼を高合金鋼のサブクラスとして細分を追加。非合金鋼と合金鋼の境界値を一部修正、日本意見は F01.00 分科会に照会して反映済。CIB で CD 省略を承認。現在 DIS 投票中。賛成投票
	ISO 4948-2	1	1981	90.93	—	—	Steels — Classification — Part 2: Classification of unalloyed and alloy steels according to main quality classes and main property or application characteristics	鋼－分類－第 2 部: 鋼の主な品質、特性又は応用性能による合金と非合金との分類	---	—
	ISO/TS 4949	2	2016	90.93	—	—	Steel names based on letter symbols	鋼の種類の記号の付け方	---	—
	ISO 6929	2	2013	90.93	SR	—	Steel products — Vocabulary	鋼製品－用語	—	2024 年に SR 投票を行い、確認を決定。
	ISO/DIS 21763	1	20xx	40.20	CD 完了 DIS 完了 （～12/1）	FDIS	Guideline for Smart Manufacturing in Iron and Steel Industry	鉄鋼分野のスマート製造に関するガイドライン	---	2022 年 TC17 総会で中国が規格制定を提案、WG28（コンビーナ中国）で WD 作成、CD 完了し、DIS 投票完了・承認された。今後、TC 17 で DIS コメント処理が行われる予定。なお日本は、鉄連・AI 特別 Gr が参加し、日本意見反映済。賛成投票（一部コメント提出）。
	ISO/PWI 25690	1	20xx	00.60	NP 投票 PWI 登録	（PWI）	Steel slag-Determination of the expansion-Immersion expansion method	鉄鋼スラグ－膨張係数－水膨張試験方法	A5015 道路用鉄鋼スラグ	2024 年 TC17 総会で中国が規格制定を提案。中国の Proposed draft（水膨張試験方法、JIS A5015 の規定も含む）に基づき、NP 投票の結果、賛成かつ参加国不足によって PJ 未承認となり、PWI として登録。日本は、鐵鋼スラグ協会に意見照会して意見付き賛成・積極参加で投票。
	ISO/AWI TR 26176	1	20xx	20.00	PJ 承認 WD	CD DTR	Recycled iron-steel raw materials	リサイクル可能な鉄鋼原料	（精査要）	2024 年 TC17 総会で中国が TR 制定を提案。中国の Proposed Draft（スクラップ関連の用語の定義、スクラップの品質分類など）に基づき、CIB で PJ 承認、WG31 で WD 検討開始。日本は鉄連・スクラップ国際規格 WG が対応。